

徳島県地域防災計画(H27修正)の概要

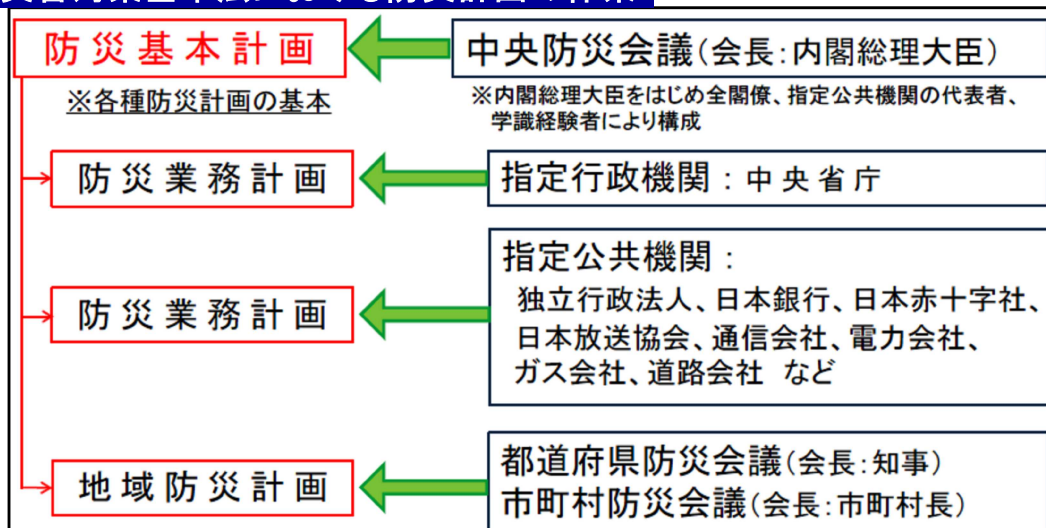
1 地域防災計画について

地域防災計画とは、県や市町村などがそれぞれの地域の状況を考慮して作成する防災計画です。

国が災害対策基本法に基づき「防災基本計画」を策定し、県が「地域防災計画」を、各市町村がそれぞれの「地域防災計画」を策定しています。

本県では現在、南海トラフ大地震による災害に備えて被害想定を行い、地域防災計画を修正し、国や市町村、関係機関や県民・事業者等と連携を図りながら、防災対策を進めています。

災害対策基本法における防災計画の体系

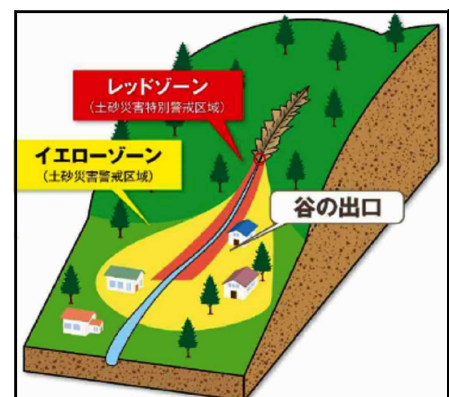


2 主な修正項目

(1) 国の防災基本計画の修正に伴う事項

最近の災害対応を踏まえた、国の「防災基本計画」(平成27年7月修正)の修正事項を反映しました。

- 土砂災害警戒区域等基礎調査結果(警戒区域図)の公表の義務化
〔南海トラフ地震対策編 第2章 第3節 土砂災害等予防対策〕



- 避難勧告等発令範囲の適切な設定や、「避難準備情報」の活用(指定緊急避難場所の早期開設、避難行動要支援者等の避難の早期開始)の促進
〔共通対策編 第2章 第1節 防災知識の普及・啓発 ほか〕

など、住民の安全な避難の確保等について明記しました。



(2) 豪雨災害への対策の強化

近年の豪雨災害の教訓を踏まえた対策強化を記載しました。

- 豪雨災害時における、住民への情報提供のあり方や、避難勧告等発令の判断の指針として策定した「徳島県豪雨災害時避難行動促進指針」(平成27年3月策定)を明記
〔共通対策編 第3章 第9節 避難対策の実施 ほか〕



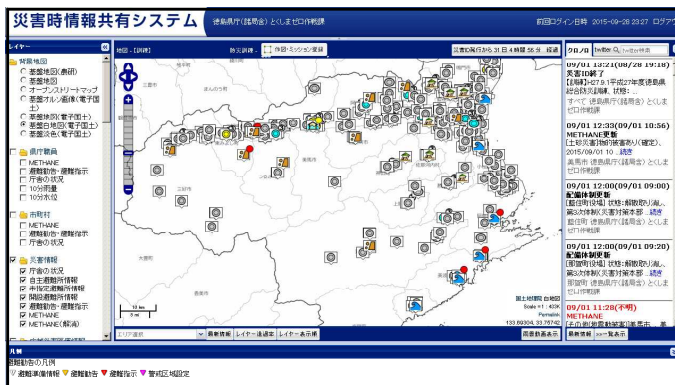
(関東・東北豪雨)

(3) 徳島県国土強靱化地域計画の反映

本県の国土強靱化に関する計画の指針として策定した「徳島県国土強靱化地域計画」(平成27年3月策定)の内容を反映しました。

- 緊急輸送路の複線化、耐震化等の推進
〔共通対策編 第2章 第3節 緊急輸送体制の整備 ほか〕
- 災害時情報共有システムの機能強化及び共有体制の拡充
〔共通対策編 第2章 第10節 情報通信機器・施設の運用・管理〕
- 雪害対策
〔共通対策編 第2章 第12節 物資等の備蓄体制の整備ほか〕

など、防災上、緊急に整備すべき事項等を明記しました。



(災害時情報共有システム)



(平成26年12月の大雪)